



いわふねしくぐさ大作戦

いわふねしくぐさ第9弾

昨年度、岩舟中学校第1学年で「わがまち岩舟」と題しての総合学習があり、その中で1年4組が「いわふねしくぐさ」に取り組みました。5班に分かれ“私達が考えるいわふねしくぐさ”を話し合い「防災しくぐさ」「礼儀しくぐさ」「本のしくぐさ」「お礼しくぐさ」「親切しくぐさ」について学校祭で発表しました。その中の「防災しくぐさ」を参考にしました。

ぼう さい 防 災 し ぐ さ

<p>ひなん^{ぼしよ}場所はどこかな</p>  <p>わ^やが家のひなん^{ぼしよ}場所は _____です</p>	<p>かぞく^{れんらく}の連絡 まち^あ合わせ場所^{ぼしよ}は</p> <p>_____時に _____です (例:12時に体育館入り口など 具体的に)</p>	<p>いえ^{なか}の中でたおれたり お^お落ちたりするものはないかな</p> 
--	--	---

<p>しょうかき^{しょうかき}はどこにあるかな かさい^{ぼうちき}はついてるかな</p> 	<p>もちだし^{ひん}品は そろっているかな</p> 
--	--

かぞく ぼうさいかいぎ ひら 家族で防災会議を開こう！

いわふねしくぐさ実行委員会

事務局：栃木市岩舟公民館内 TEL 0282-55-2500 FAX 0282-55-5065

何かお気づきの点やご意見がありましたら、お気軽にお問合せください。

みんなの一步で大きな家族、つながる「いわふね」

わが家のチェックリストを作ってみましょう

非常時の持ち出し品・備蓄品 チェックリスト

- 非常持ち出し品は、両手が使えるリュックなどに、軽くコンパクトにまとめておきましょう。
- 自分や家族の状況に応じて必要なものを選びましょう。
- 定期的に中身をチェックしましょう。

情報収集用品

- 携帯電話（充電器を含む）
- 携帯ラジオ
- 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先
- 筆記用具



食料など

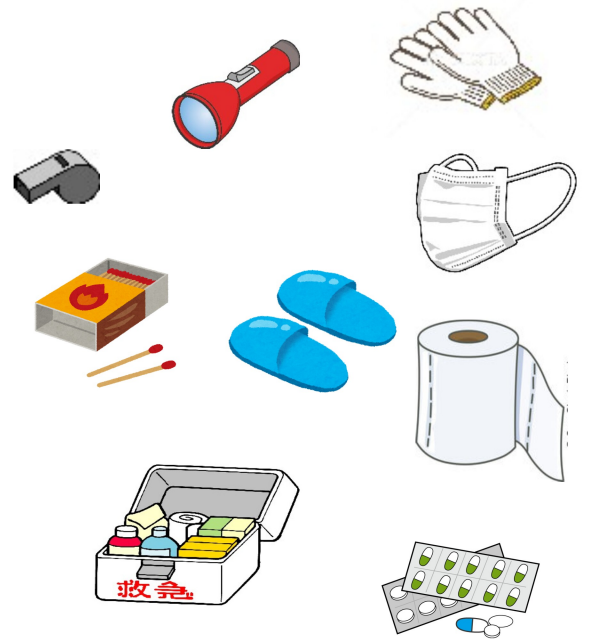
- 非常食（3日分の食料）
- 飲料水



災害後の救助や
救援物資の到着までに、
最低限必要なものは
準備しておきましょう。

便利品など

- 懐中電灯（予備電池を含む）
- 笛やブザー（音を出して居場所を知らせるもの）
- 乾電池
- マスク
- ビニール袋
- ラップ
- アルミ製保温シート
- スリッパ
- 軍手か皮手袋
- マッチかライター
- 簡易トイレ



清潔・健康の ためのもの

- 救急セット
- 常備薬・持病薬
- タオル
- トイレットペーパー

被災地を経験して重要だったもの

- ・水
- ・カセットコンロ ガスボンベ
- ・常備薬
- ・簡易トイレ
- ・懐中電灯
- ・乾電池
- ・充電式などのラジオ
- ・ビニール袋
- ・食品包装用ラップ

このほか高齢者や乳幼児がいる家庭では、おむつや常備薬など、生活するうえで必要不可欠なものは日頃から多めに備えましょう。また、病気の方、療養食が必要な方、アレルギー体質の方についても同様です。